平成２７年度　事業報告

Ⅰ．事業概況

我が国は世界に例のない少子高齢化の只中にあり、今や高年齢者１人に対し現役世代人口が２人という社会が現実化しつつあります。このような状況から、高年齢者にとっても一方的に社会から支えられるのではなく、支える役割を担うことが期待されており、働く意欲のある高年齢者が培った能力や経験を活かし、できるだけ長く現役で活躍し続けられる社会環境の整備が必要とされています。

こうしたなか、当センターは、「就業機会の拡大」及び「会員の拡充」を最重要課題とし、団塊の世代をはじめ高齢者の働く力を地域に活かす組織として生涯現役社会の実現を目指しました。地域のニーズに応じてセンターの多様化・活性化を図り事業化する「地域ニーズ対応事業」では、お食事処「はなむすび」が順調に地域住民に浸透し、女性の創造力を活用した事業を展開し、地域の女性の就業を支援しました。

さらに、高年齢者に地域社会における就労社会参加のための機会を提供する事業として「一般労働者派遣事業」や「職業紹介事業」を実施し、新たな就業機会の確保に努めました。

当センターは、これからも果たすべき高年齢者の多様なニーズを的確に把握し、地域との連携と公益性の重要性を十分に認識するなど、今後も地域社会に貢献するため事業推進を積極的に展開します。

Ⅱ．シルバー人材センター事業

１　就業機会提供事業

（１）会員の状況

年度当初1,572人の会員数でスタートしましたが、年度末会員数は1,613人となりました。

入会理由は、生きがい・社会参加が128人で全体の 51.2%を占め、次いで経済的理由が45人で全体の18.0%となりました。

退会理由は、病気が54人で全体の25.8%を占め、希望する仕事なしと加齢が33人で全体の15.8%となりました。

年齢別会員構成は、65歳～69歳が536人で全体の 33.2%と一番多く、次に70歳～74歳が521人で全体の 32.3%となっています。

［会員登録の状況］

区分	当年度（人）			前年度（人）			対比増減（人）			増減率（%）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
入　会	167	83	250	173	78	251	△ 6	5	△ 1	△ 3.5	6.4	△ 0.4
退　会	148	61	209	205	85	290	△ 57	△ 24	△ 81	△ 27.8	△ 28.2	△ 27.9
会員数	1,122	491	1,613	1,103	469	1,572	19	22	41	1.7	4.7	2.6

［入会理由］

内　　容	人　　数	比　　率
生きがい・社会参加	128 人	51.2 %
経済的理由	45 人	18.0 %
時間的余裕	33 人	13.2 %
健康維持・増進	33 人	13.2 %
仲間作り	9 人	3.6 %
その他	2 人	0.8 %
計	250 人	100.0 %

［退会理由］

内　　容	人　　数	比　　率
病気	54 人	25.8 %
希望する仕事なし	33 人	15.8 %
加齢	33 人	15.8 %
その他で就職	30 人	14.4 %
会費未納	28 人	13.4 %
転居	13 人	6.2 %
家庭の事情（介護等）	8 人	3.8 %
死亡	4 人	1.9 %
就業機会なし	3 人	1.4 %
シルバー事業を通じて就職	2 人	1.0 %
センター運営に対する不満	1 人	0.5 %
計	209 人	100.0 %

［年齢別会員構成］　　単位：人

区分	60 未満	60 ～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 以上	計
男	0	56	389	367	232	78	1,122
女	0	32	147	154	120	38	491
計	0	88	536	521	352	116	1,613

（２）請負・委任による事業実績

①　受託件数

受託した仕事の件数は、10,955件でした。内訳は、公共事業549件《5.0%》、民間事業(一般家庭含む)10,311件《94.1%》、独自事業95件《0.9%》でした。

②　就業人員

年間就業延人員は、123,570人でした。年間就業実人員は、1,214人で就業率は、75.3%となりました。

③　事業収入

受託事業収入は、649,134,010円となり、前年度との比較では142,824円0.02%減の実績となりました。

職群別契約金額の主なものとして１番多かったのは、除草や屋外雑役など一般作業群の303,014,990円《46.7%》、２番目は駐輪場・駐車場整理など管理群の215,825,109円《33.2%》、３番目が植木せん定、毛筆筆耕など技能群の85,521,425円《13.2%》、以上の３職群で全体の93.1%を占めています。

［事業実績］

区　分		受託件数（件）	延人員（人日）	契　約　金　額　（円）			
				配分金	材料費	事務費	契約金額
技　　術		54	427	2,062,725	0	211,104	2,273,829
技　　能		2,405	10,028	65,660,046	13,473,480	6,387,899	85,521,425
事務整理		549	4,076	13,017,085	500	1,224,621	14,242,206
管　　理		420	35,498	167,799,043	30,969,285	17,056,781	215,825,109
折衝外交		68	780	3,537,903	0	352,786	3,890,689
一般作業		6,137	64,603	265,921,549	10,967,606	26,125,835	303,014,990
サービス		1,322	8,158	21,929,335	322,520	2,113,907	24,365,762
合　計		10,955	123,570	539,927,686	55,733,391	53,472,933	649,134,010
公　　共		549	38,220	195,796,352	36,832,691	19,837,731	252,466,774
民間	企　　業	3,509	60,143	232,184,397	2,171,631	22,693,242	257,049,270
	家　　庭	6,802	24,324	110,343,883	16,593,721	10,797,815	137,735,419
独　　自		95	883	1,603,054	135,348	144,145	1,882,547
合　計		10,955	123,570	539,927,686	55,733,391	53,472,933	649,134,010

（３）一般労働者派遣事業

一般労働者派遣事業は、60歳以上の派遣労働を希望する会員に対し、「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る派遣労働を提供する事業です。当センターも平成26年10月から事業提供を始めました。

区　分	26年度（10月～3月）	27年度（4月～3月）	増　減
派遣登録者数	11 人	43 人	32 人
受託先件数	3 件	16 件	13 件
労働実人員	8 人	46 人	38 人
就業延人員	283 人日	2,237 人日	1,954 人日
契約金額	1,231,195 円	10,256,777 円	9,025,582 円
協力費額	65,103 円	879,205 円	814,102 円

（４）職業紹介事業

職業紹介事業は「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る雇用就業を提供する事業です。実績については以下のとおりです。

区　分	26年度	27年度	増　減
求人事業所	27 件	21 件	△ 6
求人数	73 人	50 人	△ 23
就職件数	8 件	9 件	1
就職人数	8 人	13 人	5
賃金額	―	1,044,108 円	―
手数料	―	112,748 円	―

2　就業機会確保事業

（１）普及啓発事業

会員増強及び就業開拓の一環として年間を通して「口コミ運動」を展開するとともに以下の事業に取り組みました。

①　ホームページを公開してシルバー事業の内容をわかりやすく紹介し、入会希望者並びに就業機会の一層の発掘に努めました。

②　就業会員によるＰＲ活動を実施しました。

③　公益財団法人栃木県シルバー人材センター連合会主催「シニアワークプログラム地域事業」・「高齢者活躍人材育成事業」の合同面接会に参加し入会促進に努めました。（介護送迎運転講習他9回）

④　シルバー人材センター事業普及月間の10月に、ボランティア活動を以下のとおり実施しました。又、女性部会のメンバーによる「ぞうきん製作」を行い地域社会への貢献とＰＲに努めました。

期　日	ボランティア内容	参加人数
10月19日	河内地域奉仕作業	46 人
10月21日	上河内地域奉仕作業	55 人
毎月第4金曜日	ぞうきん100枚製作 福祉施設へ寄贈	48 人

⑤　会報「シルバーだより」を発行し（平成27年10月1日）、全会員に配布しました。

⑥　12月に市役所市民ホールで「シルバー人材センターパネル展」(4日間)を開催し、シルバー人材センター事業の普及に努めました。

⑦　みやシニア活動センターなど高齢者の健康と生きがい作りを推進する団体と連携を強化し、センター事業の周知を図りました。

⑧　女性の入会を促進するため、女性部会による入会促進運動を実施しました。

（２）安全・適正就業推進事業

〈安全就業推進事業〉

会員の就業時における事故防止策を推進するため、安全委員会を設置し安全就業強化月間の7月と11月に、委員及び職員による就業現場等のパトロールを実施しました。

また、管理業務に就業する会員を中心に消防訓練を実施し、会員の安全意識の高揚に努め、就業案内や技能講習会等においても安全就業の徹底を推進しました。

内容等	期日等	日数・人員
安全パトロール	事務局 7月22日・23日・24日 11月17日・19日・20日 北部事業所 7月14日・15日・17日 11月17日・19日	 3 日間 3 日間 3 日間 2 日間
消　防　訓　練	農業構造改善センター 6月19日 12月11日 市営駐輪場 2月24日	 12 人 12 人 11 人

〈会員事故報告〉

安全パトロールを実施することにより、「目標」である「事故撲滅」にむけ、各職群班班長会議において職群班員への周知及び安全意識の啓蒙に努めました。

区　分	２６年度			２７年度			増　減
	支払日	事故日		支払日	事故日		
	件 数	H26	H25	件 数	H27	H26	
傷害保険	4 件	2 件	2 件	4 件	3 件	1 件	0 件
賠償保険	5 件	5 件	0 件	6 件	6 件	0 件	1 件

〈適正就業推進事業〉

会員及び発注者にパンフレット等でセンター事業のシステムを明示し、適正就業の理解と協力を求めました。

また、就業規約に基づき、継続就業期間が基準を超えないよう複数会員による交代制（わかちあい就業）就業を実施するとともに、就業案内等で交代会員の通知・募集を行うことにより、適正就業の推進並びに公平な就業機会の提供に努めました。

請負・委任にそぐわない事業については、依頼主に一般労働者派遣事業や職業紹介事業に切り替えてもらえるよう努めました。

（３）就業開拓事業

① 毎月2回入会希望者を対象とした新入会員説明会を開催し、就業会員の拡充を図りました。

［平成２７年度事業所別入会者数］

事務局	北部事業所	計
229 人	21 人	250 人

② 職群班会員等による就業先近隣家庭へパンフレットを配布し、受注拡大の促進に努めました。

③ 朝日新聞による取材（はなむすび）を受け、12月18日に掲載されました。月刊シルバー人材センター2月号に地域ニーズ対応事業の展開としてはなむすびが紹介されました。

④ 職群班（植木・除草・ホームサポート等）を中心に事務局・事業所間の連携を深め会員が相互乗り入れできる体制づくりに努めました。

⑤ センター事業を広く知っていただくため、以下のイベントに参加し、事業のＰＲを行い積極的に就業開拓に努めました。

期　　日	内　　容
5月17日	フェスタｍｙ宇都宮
6月15日	県民の日記念イベント
8月1日～2日	ふるさと宮まつり
10月23日～25日	生涯学習センター文化祭
11月7日	介護の日フェスティバル
11月23日	市民福祉の祭典

（４）研修・講習事業

①　会員の資質向上と就業機会の確保を図るため、以下の研修講習会を開催しました。

講習会名	講習日程	講習日数	参加延人員
顧客ｾﾐﾅｰ（NRI社会情報ｼｽﾃﾑ㈱主催）	6月26日	1 日間	2 人
派遣ｼｽﾃﾑに係る研修（NRI社会情報ｼｽﾃﾑ㈱主催）	7月10日	1 日間	2 人
福祉・家事援助ｻｰﾋﾞｽ担当者会議（全ｼ協主催）	7月14日	1 日間	1 人
駐輪場接遇研修	7月27日・28日	2 日間	180 人
ｼﾙﾊﾞｰ派遣事業実務担当者研修（全ｼ協主催）	7月28日	1 日間	1 人
派遣元責任者講習会	9月14日	1 日間	2 人
安全・適正就業担当者地区別会議	10月27日	1 日間	1 人
労働者派遣法説明会	10月28日	1 日間	1 人
生涯現役社会活躍応援事業実務担当者会議	11月4日	1 日間	1 人
渉外対応セミナー	11月6日	1 日間	2 人
研修会（NRI社会情報ｼｽﾃﾑ㈱主催）	11月13日	1 日間	3 人
ｵﾌｨｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ講習会	12月11日	1 日間	7 人
駐輪場接遇講習会	1月25日・28日	2 日間	190 人
植木せん定講習会	1月26日～28日	3 日間	150 人
植木せん定講習会（北部）	2月23日	1 日間	8 人

②　駐輪場管理班、植木班、除草班等でグループミーティングを行い、就業におけるトラブル対策等に努めました。

（５）独自事業

会員の就業機会を確保するため、会員の創意と工夫により以下の独自事業を実施しました。

事業内容	延人員	個　数	金　額
編みぐるみ創作	632 人	695個	480,137 円
刃物砥ぎ	1 人	3個	1,500 円
豆ぞうり創作	9 人	12個	5,160 円
石けん製作	128 人	140個	190,150 円
門松製作	113 人	83個	1,205,600 円
計	883 人	933個	1,882,547 円

（６）相談・調査事業

①　事務局・事業所において、毎月1回役員による「新入会員説明会」後の面談を行い新入会員の就業相談を行うとともに、毎週水曜日に世話役、就業開拓員及び職員が中心になって就業相談を行い、就業機会の提供に努めました。

区　分	年間開催回数	参加人数
本　　部	50 回	826 人
北　　部	11 回	27 人
合　計	61 回	853 人

② 事業推進部会　１回を開催しました。

③ 職群班・地域班リーダーを対象として、白河・西郷広域シルバー人材センターを視察し、新規就業開拓及び派遣・職業紹介事業への取組みについて、研修を行ってまいりました。

（７）地域貢献事業

日程が合わず今年度は無し

（８）地域ニーズ対応事業

中心市街地の空き店舗及び福祉センター４Ｆ喫茶コーナーを活用し、はなむすび「オリオン店」・「福祉センター店」で高齢者の居場所づくり事業を実施し、就業拡大を図りました。

店名	就業延人員	売上高
オ リ オ ン 店	188人	2,438,936 円
福祉センター店	760人	3,786,335 円
計	948人	6,225,271 円

（９）高齢者活用・現役世代サポート事業

育児支援分野や地域における人手不足分野等に係る取組みを推進拡大しました。

3 法人運営

（１）定時総会の開催

会議の名称	開催年月日	議　事　等
第36回定時総会	平成27年6月12日	議案　1 平成26年度事業報告について 2 平成26年度決算について 3 理事の選任について 報告　1 平成27年度事業計画について 2 平成27年収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて

（２）理事会の開催

会議の名称	開催年月日	議　事　等
第1回理事会	平成27年5月15日	報告　1 専決処分の報告について（平成27年4月） 2 平成26年度事業実績及び業務状況報告について(平成27年3月) 議案　1 平成26年度事業報告について 2 平成26年度決算報告について 3 平成27年度収支予算の補正（第1号）について 4 理事の選任について 5 地域班世話役の選任について 6 表彰候補者について 7 第36回定時総会の開催について

第2回理事会	平成27年9月8日	報告　1 専決処分の報告について （平成27年5月～8月） 2 平成27年度事業実績及び業務状況報告について（平成27年4月～7月） 3 地域人づくり事業について 議案　4 地域班世話役の選任について
第3回理事会	平成27年12月17日	報告　1 専決処分の報告について （平成27年9月～11月） 2 平成27年度事業実績及び業務状況報告について（平成27年8月～11月） 議案　1 平成27年度収支予算の補正（第2号）について 2 特定個人情報の取扱について
第4回理事会	平成28年3月23日	報告　1 専決処分の報告について （平成27年12月～平成28年2月） 2 平成27年度事業実績及び業務状況報告について （平成27年12月～平成28年2月） 議案　1 平成27年収支予算の補正（第3号）について 2 平成28年度事業計画について 3 平成28年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 4 公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター事務局職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について 5 役員選考委員会の設置について

（３）監査の開催

会議の名称	開催年月日	議　事　等
監　　査	平成27年4月30日	平成26年度事業報告並び決算について

Ⅲ．事業報告の附属明細書

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。